

項目	内容
名称	ヒヨス [英]Henbane、Careillade、Devil’s Eye、Fetid Nightshade [学名]Hyoscyamus niger L.
概要	<p>ヒヨスは西アジア、南ヨーロッパ原産のナス科の多年草または1年草。高さ20～100 cm程度に生長する。主に葉が利用される。</p>  <p>写真提供: 森田植物資源研究センター</p>
法規・制度	<p>■食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒヨス属 (ヒヨス) 種子、葉：「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料)」に該当する。</li> </ul>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毒性の強いトロパンアルカロイド類 (ヒヨスチアミン (hyoscyamine)、スコポラミン (scopolamine)、アトロピン、アポアトロピン、スキミアニンなど) (29) (33) (101)、フラボノイド類 (101) などを含む。</li> </ul>

分析法

・種子中のステロイド配糖体をNMRにて同定した報告がある ([PMID:23745717](#))

。

有効性

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
- (29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館
- (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添1、別添2、一部改正について)
- (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ
- (34) 有用植物和・英・学名便覧 北海道大学図書刊行会 由田宏一
- (35) 新分類 牧野日本植物図鑑 北隆館
- (58) The Complete German Commission E Monographs
- (80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ
- (91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
- (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson
- [\(PMID:23745717\) Nat Prod Res. 2013;27\(21\):1971-4.](#)